

北海道支部

2014年

☆5月10日(土)第168回研究談話会(札幌市立大学)

題目: W.P. キンセラの『シューレス・ジョー』——
反物質主義と負け犬への愛

発表: 野村幸輝(旭川大学・非常勤)

司会: 伊藤 章(北星学園大学)

☆6月28日(土)第24回アメリカ文学会北海道支部大会(藤女子大学)

特別講演

題目: 英語系カナダ文学とアメリカ——*The Cambridge History of Canadian Literature* を中心に——

講師: 堤 稔子(桜美林大学名誉教授)

司会: 本城誠二(北海学園大学)

シンポジウム

題目: 英語系カナダ文学とアメリカ

司会: 松田寿一(北海道武蔵女子短期大学)

講師: 佐藤アヤ子(明治学院大学)

カナダらしさを描く——アメリカの影響からの脱却
アメリカの隣に暮らすことは、象の隣に寝ているようなもの

講師: 松田寿一

TISH の詩学と Al Purdy——北の“ブラックマウンテン”とカナダ詩

講師: 野坂政司(北海道大学名誉教授)

Chelsea Hotel No. 2: 歌手の歌手 レナード・コーエンと場所

講師: 荒木陽子(北海道情報大学)

ポーリン・ジョンソン——生き残りの戦略

☆7月26日(土)第169回研究談話会(北海学園大学)

題目: 自然への生成か、それとも抑圧か?:

Faulkner の *As I Lay Dying* と Hurston の *Their Eyes Were Watching God*

発表: 松岡信哉(龍谷大学)

司会: 平野温美(北見工業大学名誉教授)

☆8月9日(土)第170回研究談話会(札幌市立大学)

題目: 『誰がために鐘は鳴る』とスペイン: 「ジプシー」の神秘主義

発表: 本荘忠大(旭川工業高等専門学校)

司会: 松井美穂(札幌市立大学)

☆9月13日(土)第171回研究談話会(北海学園大学)

題目: Flannery O'Connor の創作における距離感——*Wise Blood* における口の表象と顕現から

発表: 小塩大輔(北海道大学・院)

司会: 鎌田禎子(北海道医療大学)

☆11月29日(土)第172回研究談話会(北海学園大学)

題目: 魅惑する禁忌の伝記研究

発表: 瀬名波栄潤(北海道大学)

司会: 金井彩香(千歳科学技術大学)

☆12月20日(土)第173回研究談話会(北海学園大学)

題目: “Like a Nigger”: オリジナル版『サンクチュアリ』におけるホレス・ベンボウの黒さについて

発表: 松井美穂(札幌市立大学)

司会: 本村浩二(関東学院大学)

2015年

☆3月14日(土)第174回研究談話会(第11回若手研究者のためのワークショップ, 札幌市立大学)

題目: フラナリー・オコナーの初期短編を読む

発表: 小塩大輔(北海道大学・院)

宮澤優樹(北海道大学・院)

鈴木一生(北海道大学・院)

コーディネーター: 松井美穂(札幌市立大学)

☆3月31日 『北海道アメリカ文学』第31号発行

加藤光男先生追悼

加藤光男先生と北海道支部

本城誠二

加藤光男先生の遺徳を偲ぶ

伊藤 章

【特別寄稿】

英語系カナダ文学とアメリカ——*The Cambridge History of Canadian Literature* を中心に

堤 稔子

【特集】英語系カナダ文学とアメリカ

まえがき

松田寿一

〈カナダらしさ〉を求めて

佐藤アヤ子

Tish の詩学と Al Purdy——北の“ブラック・マウンテン”とカナダ詩

松田寿一

Chelsea Hotel No.2: 歌手の歌手 レナード・コーエンと場所

野坂政司

E. Pauline Johnson——生き残りの戦略

荒木陽子

【研究論文】

瀬名波栄潤 アーネストの不安: 父と子の「キリマンジャロの雪」

【新刊書紹介】

〔研究書〕

- 本村浩二著「父の認知を求める混血児——「父と息子」と『アブサロム・アブサロム!』」(吉田廸子ほか著『ターミナル・ビギニング——アメリカの物語と言葉の力』所収) 松井美穂
- 塚田幸光著「福^{ラッキー}竜^{ドラゴン}・アンド・ビヨンド——エドガー・A・ポウとニュークリア・シネマの政治学」(村上東編『冷戦とアメリカ 覇権国家の文化装置』所収) 羽村貴史
- 竹内康浩著『謎とき「ハックルベリー・フィンの冒険」 ある未解決殺人事件の深層』 上西哲雄

〔翻訳書〕

- 齊藤 昇訳 ワシントン・アーヴィング著『スケッチ・ブック』(上・下) 小古間甚一

東北支部

2014年

☆4月26日(土)2014年度総会及び4月例会

(東北大学片平さくらホール)

講演 講演会 越智博美氏(一橋大学)

「戦場から家庭へ——冷戦期の男たち」

司会 清水菜穂(宮城学院女子大学・非常勤)

☆6月21日(土)6月例会

(東北大学片平さくらホール)

研究発表1 Mamoru “Bobby” Takahashi

(Akita Prefectural University)

Stephen Shucart (Akita Prefectural University)

“Plot-driven vs. Character-driven Novels II” (「プロット中心 vs. キャラクター中心小説についてII」)

司会 齋藤博次(岩手大学)

研究発表2 宮澤文雄(東北学院大学・非常勤)

「クライドの死」

司会 井出達郎(東北学院大学)

研究発表3 孫 恵仁(東北大学大学院・フェロー)

「解放黒人問題にみるラフカディオ・ハーンの人種観」

司会 高階 悟(秋田県立大学)

☆9月20日(土)9月例会

(東北大学片平さくらホール)

研究発表1 鎌田紀子(東北学院大学・非常勤)

「Toni Morrison の *Paradise* における語りの機能——「贖い」の問題から見えてくるもの」

司会 宇津まり子(山形県立米沢女子短期大学)

研究発表2 上野俊一(日本大学)

“Narratives of Violence in *The Wonderful Wizard of Oz*”

司会 熊本早苗(岩手県立大学)

研究発表3 星かおり(東北学院大学・非常勤)

「Alice Walker の作品における身体表象」

司会 山田 恵(仙台白百合女子大学)

☆11月29日(土)~30日(日)

日本英文学会東北支部第69回大会(弘前大学)

第一日(研究発表)

研究発表1 村上 東(秋田大学)

「ロック, ナショナリズム, 文化資本」

司会 齋藤博次(岩手大学)

研究発表2 王 偉(東北大学・院)

「キングストンの『アメリカの中国人』に見られる「関公」表象」

司会 齋藤博次 (岩手大学)
 研究発表3 井出達郎 (東北学院大学)
 「“leaving” という出来事——J. D. サリンジャー
 作品における痕跡の存在論」

司会 野口元康 (流通経済大学)
 研究発表4 徳永慎也 (東北大学・院)
 「自由という神話——『ティファニーで朝食を』
 にみる冷戦期アメリカ」

司会 野口元康 (流通経済大学)
 研究発表5 宇津まり子 (山形県立米沢女子短期大
 学)

「Kate Chopin の黒人表象と “*Désirée's Baby*” の
 特殊性」

司会 村上 東 (秋田大学)
 研究発表6 海上順代 (東京都立産業技術高専)
 「“That Evening Sun” 再読」

司会 村上 東 (秋田大学)

第二日 (シンポジウム)

「アメリカ史へ遡行するファンタジー：新たな読
 みの試み」

司会・講師 後藤史子 (福島大学)
 講師 宮澤文雄 (東北学院大学・非常勤)
 講師 野口元康 (流通経済大学)
 講師 渡邊真由美 (福島大学・非常勤)
 講師 星かおり (東北学院大学・非常勤)

☆12月20日 (土) 第1回役員会及び12月例会
 (東北大学片平さくらホール)

シンポジウム「ポストモダン SF 批評再考」

司会・講師：高橋史朗 (八戸工業大学)
 講師：高橋哲徳 (東北工業大学)
 講師：中山悟視 (海上保安大学校)

2015年

☆3月21日 (土) 第2回役員会及び3月例会
 (東北大学片平さくらホール)

研究発表1 齋藤博次 (岩手大学)
 「プロレタリア文学再考：Agnes Smedley の
Daughter of Earth について」

司会 村上 東 (秋田大学)

研究発表2 徳永慎也 (東北大学・院)
 「トルーマン・カポーティと公民権運動——『草
 の豎琴』にみるアメリカ南部における人種差別」

司会 藤倉ひとみ (東北大学・専門研究員)

研究発表3 宮津多美子 (順天堂大学)
 「「悲劇の混血」神話の転覆 *Iola Leroy* にお
 ける政治的アレゴリー」

司会 山田 恵 (仙台白百合女子大学)

☆3月31日 (火) 機関誌発行『東北アメリカ文学研究』
 第38号 (研究論文5, 研究ノート1, 翻訳1, 講演
 (原稿全文) 1, 書評3, 映画評1)

☆4月25日 (土) 2015年度総会及び4月例会
 (東北大学片平さくらホール)

講演 新田啓子氏 (立教大学)

「背理の根源——ヤンキー式戦後処理の原型」

司会 宇津まり子 (山形大学)

東京支部

2014年

☆6月例会 6月28日(土) 午後1時30分より

場所：慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟1階
A・B会議室

シンポジウム：宗教とアメリカ文学

司会・講師：佐藤光重(成城大学)

講師：渡辺信二(フェリス女学院大学)

上西哲雄(東京工業大学)

小林久美子(法政大学)

分科会：

近代散文：遺された家と消える家——“The Fall of the House of Usher”再訪

高瀬祐子(静岡大学)

現代散文：エディパの成長——『競売ナンバー49の叫び』論

松田卓也(鶴見大学・院)

詩：“The Anthropological Turn”——*The Waste Land*における黒人大衆文化

岩川倫子(東京外国語大学・非常勤)

演劇・表象：女性達の居場所——オニールの『楡の木陰の欲望』と『喪服の似合うエレクトラ』を中心に

井上紗央里(法政大学・非常勤)

★分科会終了後、支部運営委員会を開催

☆9月例会 9月27日(土) 午後1時30分より

場所：慶應義塾大学三田キャンパス南校舎443教室
研究発表(日本ジョン・スタインバック協会との共催)：“オンリー・イエスタデイ”——スタインバック、ヴェトナム戦争、ジャーナリズム

講師：近藤 健(元毎日新聞サイゴン特派員、ワシントン支局長、論説委員、元国際基督教大学教授)

司会：鈴江璋子(実践女子大学名誉教授)

分科会：

近代散文：ニューヨーク奴隷反乱事件(1741)に関する考察

白川恵子(同志社大学)

現代散文：結婚の経済学——F. Scott Fitzgeraldの*The Beautiful and Damned*を読む

坂根隆広(立教大学)

詩：ティモシー・ドワイト『カナン征服』に見る主体の解離

小泉由美子(慶應義塾大学・院)

演劇・表象：海／資本／都市——アラン・セクーラの写真・批評実践

田尻 歩(一橋大学・院)

★分科会終了後、支部運営委員会を開催

☆11月例会 11月15日(土) 午後1時30分より

場所：慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟1階
A・B会議室

研究発表：Elvis Hitlerを聴きながら——アメリカのドイツ、ドイツのアメリカ

講師：波戸岡景太(明治大学)

司会：麻生享志(早稲田大学)

分科会：

近代散文：衣替えのテリトリー——『トム・ソーヤーの外国旅行』における地政学

細野香里(慶應義塾大学・院)

現代散文：F. Scott Fitzgeraldの*Tender Is the Night*におけるディック・ダイヴァーの「破滅」と親密性の問題

浅羽 麗(東京大学・院)

詩：ピューリタニズムにおける言葉の「身体性」——エドワード・テイラー著『瞑想詩』第2部19番を中心に

皆川祐太(上智大学・院)

演劇・表象：ユーモアに見られる悲劇性——*The Sunshine Boys*を中心に

西川育子(創価大学・院)

★分科会終了後、支部運営委員会を開催

☆12月例会 12月13日(土) 午後2時より

場所：慶應義塾大学三田キャンパス西校舎513教室
シンポジウム：表象文化から捉え直すアメリカ1910年代——文学・漫画・音楽・映画

司会・講師：中垣恒太郎(大東文化大学)

講師：柴田元幸(翻訳家・前東京大学)

佐々木真理(実践女子大学)

大和田俊之(慶應義塾大学)

★シンポジウム終了後、恒例の忘年会を開催

2015年

☆1月例会 1月24日(土) 午後1時30分より

場所：慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟1階
A・B会議室研究発表：“A False and Unnatural Relation”——フリーエ主義ネットワークの結婚制度批判と*The Scarlet Letter*

講師：稲垣伸一(実践女子大学)

司会：高尾直知(中央大学)

分科会：

近代散文：ホーソーと人種——“Rappaccini's Daughter”における混淆の力学

加藤恵梨香（立教大学・院）

現代散文：沖縄とハワイの狭間を生きる日系人——
山城正雄の『帰米二世』におけるキベ
イのディアスポラについて考える

小坂恵理子（法政大学）

詩：「私」のトラウマ——アドリエンス・リ
ッチの“Twenty-One Love Poems”にお
ける分裂した自己と女神への自己投影
水口小百合（立教大学・院）

演劇・表象：大衆音楽から見るアジア系アメリカ運動
とヴェトナム戦争

麻生享志（早稲田大学）

★分科会終了後、支部運営委員会を開催

☆3月例会 3月28日（土）午後1時30分より

場所：慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟1階
A・B会議室

研究発表：トランセンデンタリストとアメリカン・
スタディーズ再考——エマソンのレク
チャーを中心に

講師：佐久間みかよ（和洋女子大学）

司会：斎木郁乃（東京学芸大学）

分科会：

近代散文：“Surly”な主体性——ハーマン・メル
ヴィルの *The Confidence-Man* における
コスモポリタニズムと脱「帝国」の可能性
笠根 唯（一橋大学・院）

現代散文：「繁茂する交通機関」——“The Bear”
における文化的転回
山根亮一（慶應義塾大学・非常勤）

詩：「関東ポエトリーセミナー」と詩誌『ポ
エトリ関東』

西原克政（関東学院大学）

ゲスト・スピーカー：ウィリアム・I・エリオット（詩
人・翻訳家）

演劇・表象：ピューリッツアー賞受賞作品から眺める現
代アメリカ社会——*Lost in Yonkers*
(1991) から *Disgraced* (2013) まで
谷 佐保子（早稲田大学・非常勤）

★分科会終了後、支部運営委員会を開催

☆4月例会 4月11日（土）午後2時より

場所：慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟1階
A・B会議室

特別講演：小説と映画——ピアスの「アウル・クリ
ーク橋」

講師：佐々木 徹（京都大学）

司会：後藤和彦（立教大学）

★特別講演終了後、支部総会を開催

☆5月例会 5月30日（土）午後1時30分より

場所：慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟1階
A・B会議室

研究発表：Louisa May Alcott と小説の技法

講師：田辺千景（学習院大学）

司会：野口啓子（津田塾大学）

分科会：

近代散文：娯楽の効用——ソローの『ウォールデン』
における視覚について
相木裕史（ニューヨーク州立大学バッ
ファロー校・院）

現代散文：Chang-rae Lee の *A Gesture Life* にお
ける自己・記憶・ナラティブ
寺澤由紀子（東京都市大学）

詩：“this sheath of pallid air”——Hart Crane
の *The Bridge* における不埒な隔離
来馬哲平（駒澤大学・非常勤）

演劇・表象：*The Red Letter Plays* における骨の歌・
歴史・発掘——Suzan-Lori Parks の「反
復と改訂」の演劇的美学
佐藤里野（お茶の水女子大学）

★分科会終了後、支部運営委員会を開催

中部支部

2014年

☆6月例会

6月21日(土) 椋山女学園大学国際コミュニケーション学部5階508教室

研究発表

- (1) 菅井大地 (名古屋大学・院)
「Richard Brautigan の *In Watermelon Sugar* における抑圧と回帰」
司会 森 有礼
- (2) 長畑明利 (名古屋大学)
「Roger Williams, *A Key into the Language of America* (1643) から Rosmarie Waldrop, *A Key into the Language of America* (1994) へ——翻訳と反復について考える」
司会 平野順雄

★研究会終了後、運営委員会を開催。

☆9月例会

9月20日(土) 椋山女学園大学国際コミュニケーション学部5階508教室

研究発表

- (1) 川端理恵 (名古屋大学・院)
「Disability Studies の視点から見た *The Good Earth* (1931) における Pearl S. Buck の先駆性と限界」
司会 村山瑞穂
- (2) 戸田由紀子 (椋山女学園大学)
「21世紀カナダ西海岸マイノリティ文学における Anti-Racism Politics」
司会 松下千雅子

★研究会終了後、運営委員会を開催。

☆11月例会

11月15日(土) 中京大学名古屋キャンパス センタービル8階0806教室

研究発表

- (1) 小林亜由美 (名古屋大学大学院満期退学)
「Floyd Dell, *Runaway* (1925) に見る移動」
司会：森 有礼
- (2) 土屋陽子 (愛知文教大学)
「セオドア・ドライサー短編作品における都市と牧歌——“The Lost Phoebe,” “The Second Choice,” “Married,” “Free” に描かれた結婚が示すもの」
司会：武田悠一

★研究会終了後、運営委員会を開催。

☆特別ワークショップ(読書会)

12月13日(土) 椋山女学園大学国際コミュニケーション学部1階108教室

テキスト：Alice Munro, *Dear Life* (2012)

発題者：

司会/講師：クリストファー・J・アームストロング
(中京大学)

講師：三輪恭子 (東邦大学)
林 姿穂 (名古屋外国語大学)
細川美苗 (松山大学)

★午後12時30分より、臨時運営委員会を開催。

2015年

☆2月例会

2月21日(土) 椋山女学園大学国際コミュニケーション学部1階108教室

研究発表

- (1) 水口陽子 (豊田工業高等専門学校)
「イーディス・ウォートンの初期短編における空間認識」
司会 梅垣昌子
- (2) 梶原克教 (愛知県立大学)
「C. L. R. ジェイムズの見たアメリカ」
司会 川村亜樹

★午後12時30分より役員会を開催。

☆第32回 中部支部大会

4月20日(日) 名城大学名駅サテライト「MSAT」多目的室

開会のことば 会長 長畑明利 (名古屋大学)

研究発表

- (1) 杉浦清文 (中京大学)
司会 朴 珣英 (金城学院大学)
「“Krik?” に応答すること——Edwidge Danticat の *Krik? Krak!* に関する一考察」
- (2) 鈴木元子 (静岡文化芸術大学)
司会 長澤唯史 (椋山女学園大学)
「「階級」と文化の変容——ソール・ペローの *The Actual*」
総会 議長 長畑明利

シンポジウム

「カナダ文学の「今」」

司会・講師 室 淳子 (名古屋外国語大学)

講師 佐藤アヤ子 (明治学院大学)

戸田由紀子 (椋山女学園大学)

特別講演

講師 野谷文昭 (東京大学名誉教授・名古屋外国語大学)

「読まれなかった手紙——ボルヘス、マルケス、カ

エサル」

司会 長畑明利

閉会のことば 中村栄造（名城大学）

関西支部

2014年

☆運営委員会 6月14日（土）於：関西外国語大学

☆6月例会 6月14日（土）於：関西外国語大学

1) 中山大輝（大阪大学・院）

「ブルース・人種・アフリカ性——August Wilson のブルースが奏でる二つの黒」

司会 古木圭子（京都学園大学）

2) 杉澤伶維子（関西外国語大学）

「Philip Roth の *I Married a Communist* における個人と歴史の相克——裏切りと信念」

司会 馬場美奈子（関西学院大学名誉教授）

☆『関西アメリカ文学』第51号編集委員会

7月5日（土）於：近畿大学

☆運営委員会 7月5日（土）於：近畿大学

☆7月例会 7月5日（土）

於：近畿大学東大阪キャンパス文芸学部 A 館301教室

例会シンポジウム

「恐怖の君臨——盗品/商品/複製としてのエドガー・アラン・ポー」

司会・講師 西山智則（埼玉学園大学）

講師 池末陽子（近畿大学・非常勤）

講師 千代田夏夫（鹿児島大学）

講師 宮澤直美（京都産業大学）

講師 後藤 篤（大阪大学・非常勤）

☆運営委員会 9月6日（土）於：神戸女子大学

☆9月例会 9月6日（土）於：神戸女子大学

会場 神戸女子大学教育センター(三宮キャンパス)
5階 特別講義室

1) 井上 治（近畿大学）

「ソーントン・ワイルダーのサイクル劇『人間の七つの大罪』——生前に完成しなかった理由を探る」

司会 貴志雅之（大阪大学）

2) 平本幸治（兵庫大学）

「Ralph Waldo Emerson の思索——Transcendentalism の一様相」

司会 藤田佳子（奈良女子大学名誉教授）

☆運営委員会 10月11日（土）於：大阪大学

☆10月例会 10月11日（土）於：大阪大学言語文化研究科（豊中キャンパス）A棟2階大会議室研究発表

1) 栗山裕也（関西大学非常勤職員）

「ヘミングウェイの『老人と海』における老人の漁船」

司会 塚田幸光 (関西学院大学)

2) 木下由紀子 (神戸女子大学)

「Oscar Wilde の “The Canterville Ghost” にみる Modernity としてのアメリカと Modernism」

司会 玉井 暉 (武庫川女子大学)

3) 浅井千晶 (千里金蘭大学)

「ネイチャーライティングの意匠——自然作家としての Rachel Carson」

司会 林 千恵子 (京都工芸繊維大学)

☆運営委員会 11月15日 (土) 於：京都府立大学

☆11月例会 11月15日 (土) 於：京都府立大学稲盛記念会館102教室

シンポジウム

「[食] から読むアメリカ文学」

司会・講師 中村善雄

(ノートルダム清心女子大学)

講師 牧野内美帆

(京都府立大学 (学術研究員))

講師 大川 淳 (関西学院大学・非常勤)

講師 松本ユキ (羽衣国際大学)

講師 森 瑞樹 (大阪大学・非常勤)

☆運営委員会 12月6日 (土) 於：関西学院大学

☆12月支部大会

☆第58回日本アメリカ文学会関西支部大会, および懇親会

日時：12月6日 (土)

場所：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス F号館 203

フォーラム

テーマ「第一次世界大戦とアメリカ文学——

戦争, 作品, 作家の力学」

司会 花岡 秀 (関西学院大学)

講師 三杉圭子 (神戸女学院大学)

講師 高野泰志 (九州大学)

講師 上西哲雄 (東京工業大学)

講師 松原陽子 (関西外国語大学)

懇親会

2015年

☆1月運営委員会 1月10日 (土) 於：近畿大学

☆関西支部臨時総会 1月10日 (土) 於：近畿大学東大阪キャンパス文芸学部 A 館301教室

1. 講演

講師 杉山直人 (関西学院大学)

演題 「トウェインからフォークナーへ——ジ
ムクロウの確立と崩壊の予兆」

司会 里内克巳 (大阪大学)

☆4月運営委員会 4月11日 於：龍谷大学

☆5月運営委員会 5月16日 (土) 於：神戸大学

☆関西支部総会 5月9日 (土)

於：神戸大学六甲台第2キャンパス瀧川記念学術交流会館2階 大会議室

総会

講演

講師 佐々木 隆氏 (同志社大学名誉教授)

演題 「アメリカン・イメージネーション——米西戦争を中心に」

司会 大井浩二 (関西学院大学名誉教授)

懇親会

☆『関西アメリカ文学』第52号編集委員会 (第1回)

5月16日 (土) 於：龍谷大学

☆運営委員会 6月13日 (土) 於：関西外国語大学

☆6月例会 6月13日 (土) 於：関西外国語大学

会場 ICC 4F 6412教室

1) 村上陽香 (大阪大学・院)

「脱構築される安住の地——*A Raisin in the Sun* から *Clybourne Park* へ」

司会 森本道孝 (近畿大学)

2) 森本 光 (京都大学・院)

「Poe の黒い道化芝居：“Never Bet the Devil Your Head” とミンストレル・ショウ」

司会 辻 和彦 (近畿大学)

☆『関西アメリカ文学』第52号編集委員会 (第2回)

7月4日 (土) 於：龍谷大学

☆運営委員会 7月4日 (土) 於：龍谷大学

☆7月例会 7月4日 (土) 於：龍谷大学

会場 大宮学舎東翼103教室

シンポジウム「ホーソーン・アフタヌーン」

テーマ：ホーソーンの群集

講師 中西佳代子 (京都産業大学)

講師 丹羽隆昭 (関西外国語大学)

講師 澤西祐典 (神戸松蔭女子学院大学非常勤

講師・作家<第35回すばる文学賞受賞>)

懇親会

中・四国支部

2014年

☆『中・四国アメリカ文学研究』第50号発行（6月1日）

☆『中・四国アメリカ文学学会会報』第53号発行（6月1日）

☆中・四国アメリカ文学学会第43回大会

開催日 6月14日（土）・15日（日）

会場 高知大学朝倉キャンパス（人文学部棟5F 第1会議室）

☆中・四国アメリカ文学学会 平成26年度評議委員会

第1日 6月14日（土）

研究発表

1. 光森幸子（広島大学）
「女性のセクシュアリティを否定する家庭内暴力への挑戦——*The Color Purple* と *By the Light of My Father's Smile* を相互補完的性質から読み解く」
司会 吉岡志津世（神戸女子大学）
2. 黒住 奏（日本学術振興会特別研究員）
「境界を越える物語——Leslie Marmon Silko の *Ceremony* における文化的多様性」
司会 真野 剛（松山大学）
3. 沖野真理香（高知工業高等専門学校）
「アジア系アメリカ文学が必要とする「マイノリティ」——Nina Revoyr 作品研究」
司会 前田一平（鳴門教育大学）
4. 水野敦子（山陽女子短期大学）
「アメリカ南西部小説と核——チカーノ作家ルドルフォ・アナヤを中心に」
司会 松永京子（神戸市外国語大学）

特別講演

講師 Gregory Bellow 氏
題 A Crisis of the Spirit in Saul Bellow's Late Life Novels
司会 新田玲子（広島大学）

懇親会

第2日 6月15日（日）

シンポジウム

「アメリカ文学・文化と映画を教える」

司会 的場いづみ（広島大学）

1. 講師 的場いづみ
「教養教育科目でアメリカ文学・文化を教える際の映画活用例」

2. 講師 山野敬士（別府大学）
「映画 *Midnight in Paris* を使ってアメリカ文学史を教えてみると・・・」
3. 講師 上西哲雄（東京工業大学）
「超保守の文学研究教育者が映画を教える方法」
4. 講師 杉野健太郎（信州大学）
「*Easy Rider* で映画とアメリカを教える」

総会

☆「News Letter」第93号発行（11月1日）

☆冬季大会

開催日 12月13日（土）

会場 県立広島大学（研究棟1 二階1212会議室）

支部運営委員会

シンポジウム

「アメリカ文学における幸せの追求」

司会 新田玲子（広島大学）

1. 講師 新田玲子
「記憶の中の幸福——Truman Capote の *The Grass Harp* がもたらす儂い温もり」
2. 講師 塩田 弘（広島修道大学）
「“Map” Your Happiness——Rick Bass の *Why I Came West* における幸福」
3. 講師 貴志雅之（大阪大学）
「子供の死とパラレル・ユニバース——David Lindsay-Abaire の *Rabbit Hole* をめぐって」
4. 講師 渡辺克昭（大阪大学）
「「幸福」のこちら側——Richard Powers の *Generosity* に見る Exuberance と Resilience」

懇親会

2015年

☆支部編集委員会（論文審査）

開催日 2月21日（土）

会場 松山大学

九州支部

2014年

☆9月例会

9月20日(土) 13時半～

西南学院大学学術研究所 大会議室

●研究発表

- (1) プリテン・アヴェリ (西南学院大学・院)
「Toni Morrison, *Home* (2012) におけるマスキュリニティ」
司会 宮本敬子 (西南学院大学)
- (2) 前屋敷太郎 (北九州市立大学・院)
「マーク・トウェインのジャンヌ・ダルク像——自然人的要素の考察」
司会 上野立架子 (愛真短期大学・非常勤)

●ワークショップ

「“The Black Cat” を読む」

司会 江頭理江

☆日本英文学会第67回九州支部大会 (福岡女子大学)

10月25日(土)

アメリカ文学部門シンポジウム

「アメリカ文学と結婚」

- 司会・講師 九州大学 高野泰志
講師 立教大学 舌津智之
講師 福岡大学 高橋美知子

☆12月例会

12月13日(土) 13時半～

西南学院大学 学術研究所 大会議室

●研究発表

- (1) 幸山智子 (九州大学・院)
「振れた道化の泣き笑い——*The Adventures of Tom Sawyer* における Tom/Twain の自己演出力」
司会 江頭理恵 (福岡教育大学)
- (2) 吉村 幸 (九州大学・院)
「国家と南部のフリクション——“Shall Not Perish” に寄せた Faulkner のパトリオティズム」
司会：藤野功一 (西南学院大学)

●ワークショップ

「“Wakefield” の解釈をめぐる」

司会・講師：

- 乗口眞一郎 (北九州市立大学名誉教授)
生田和也 (長崎県立大学シーボルト校)

2015年

☆役員会・KALS 賞選考会

3月7日(土)

西南学院大学 学術研究所 大会議室

☆九州アメリカ文学会第61回大会 (鹿児島大学)

5月9日(土)

●研究発表

午前の部

第一室 2号館1階213号教室

- (1) 吉村 幸 (九州大学・院)

「William Faulkner とアメリカ合衆国の相克——“Shingles for the Lord” と南部地域の公共事業」

司会 藤野功一 (西南学院大学)

- (2) 千代田夏夫 (鹿児島大学)

「ゴシック的視点から読む F. Scott Fitzgerald」

司会 早瀬博範 (佐賀大学)

●総 会 (KALS 賞の報告および授賞式)

午後の部

第一室 2号館1階213号教室

- (1) 山田 泉 (西南学院大学)

「『ピリー・バッド』における歴史と社会——18世紀フランス革命から19世紀アメリカへ」

司会 高橋 勤 (九州大学)

- (2) 大島由起子 (福岡大学)

「「バトルビー」に潜む北米先住民」

司会 高橋 勤

第二室 2号館1階214号教室

- (1) Avery Britten (西南学院大学・院)

「Don DeLillo の *Great Jones Street* と Margaret Atwood の *Surfacing* における言葉と人間の関係」

司会 渡邊真理子 (西九州大学)

- (2) 竹内勝徳 (鹿児島大学)

「『ファンション』における鏡像と破壊——ポール・オースターを通して読むポストモダンなホーソーン」

司会 岡本太助 (九州大学)

●特別講演 2号館1階211号教室

長畑明利氏 (名古屋大学)

「移動と停止のモダニズム——ミナ・ロイを中心に」

司会 小谷耕二

●懇親会

5月10日（日）

- シンポジウム 2号館1階211号教室
「アメリカ南部と白人性」
司会・講師 永尾 悟（熊本大学）
講師 小谷耕二（九州大学）
講師 宮本敬子（西南学院大学）
講師 新田啓子（立教大学）